

ISN (インピーダンス安定化回路網)

TNW-2208

ISN (インピーダンス安定化回路網) は、パーソナルコンピュータ (モデム搭載機器)、ファクシミリおよびデータ通信機器等の通信端子 (モジュール端子) における妨害波の電圧を測定する際に使用します。

ISN は、測定時に外部から接続線を伝導して不要な無線周波妨害波信号が混入しないように、試験回路を外部回路から分離すると同時に、測定用端子に規定のインピーダンスを与えるための回路網です。

TNW-2208 は、1Gbps の高速で通信を行う 1000base の回線測定用に新しく開発された回路網で、CISPR22 第 5 版の仕様に適合しています。

この ISN は、本体の被試験機器側 (EUT PORT) にアダプタを結合して使用します。



仕様

項目	型名	TNW-2208
周波数範囲		150kHz ~ 30MHz
該当規格		CISPR 22 第 5 版
測定線路数		8 線 (平衡 4 対線)
コモンモードインピーダンス		150 Ω ± 20 Ω、位相核 0° ± 20°
アイソレーション (分離度)		150kHz ~ 1.5MHz 35 ~ 55dB 以上
		1.5MHz ~ 30MHz 55dB 以上
電圧変換係数		-9.5dB ± 1dB
測定線路挿入損失		30MHz 以下で 3dB 以内
測定端子 (RF)		N-J (50 Ω)
線路端子		AE 側: RJ-45 8 ピン
測定線路定格		MAX. DC100V, 0.2A
寸法		150(W)×85(H)×90(D)mm (本体のみ)
重量		約 2.2kg
付属品		ISN アダプタ 8WBE-55、8WBE-65、8WBE-75 収容ケース (本体とアダプタを収容可能)
オプション (別売)		CDN 用アダプタ 8WBE-CDN

受注生産機種 (オプション含む)

ISN アダプタ

不平衡減衰量 (LCL) の値に合わせて ISN の EUT 側に装着するアダプタです。

付属の ISN アダプタ 8WBE-55、8WBE-65、8WBE-75

[EUT 側コネクタは RJ-45 8 ピン]

CDN 用アダプタ (8WBE-CDN) は、別途ご要望により製造いたします。

ISN アダプタの不平衡減衰量 (LCL)

EUT 側アダプタの不平衡減衰量は、CISPR22 第 5 版に合わせて下図のようになっています。

注: この ISN は 2 線、4 線、8 線式としてお使い頂けます。

また、オプションの CDN 用アダプタを装着することで、CDN としてもお使い頂けます。